国立大学法人島根大学経営協議会（第146回）＜議事要録＞

日 時 令和7年5月15日（木）14:10～15:10

場 所 松江キャンパス本部棟5階 大会議室（対面及びオンライン）

出席者 大谷学長，増永理事，松崎理事，金山理事，椎名理事，大川理事，上野理事
大西委員，久保田委員，高塩委員，三輪委員，室崎委員，山口委員，吉山委員

欠席者 上定委員，渡辺委員，宮協理事

オブザーバー 吉田監事

冒頭，大谷学長から議決事項1及び議決事項2の審議順を変更する旨の連絡があった。

議決事項2 島根大学キャンパスマスタープラン及びインフラ長寿命化計画の一部改正について

- 大川理事から資料に基づき，島根大学キャンパスマスタープラン及びインフラ長寿命化計画の一部改正について説明があった。
- 学外委員から，計画変更に伴う教育研究環境への支障等の有無について質問があり，大川理事から，今回は特に照明設備や空調設備について大きな見直しを行っており，厳しい財政状況の中で優先度の高いところから順次対応することとしているため，一部支障が生じる場合もあり得ると想定しているとの回答があった。
- 審議の結果，原案通り議決された。

議決事項1 令和8年度概算要求における施設整備事業について

- 大川理事から資料に基づき，令和8年度概算要求における施設整備事業について説明があった。
- 審議の結果，原案通り議決された。

報告事項1 令和6年度資金運用報告について

- 大川理事から資料に基づき，令和6年度の資金運用報告があった。

報告事項2 附属病院運営状況について

- 椎名理事から資料に基づき，附属病院運営状況について報告があった。

報告事項3 理事の担当業務における本学の強みと課題について

- 松崎理事から資料に基づき，理事の担当業務における本学の強みと課題について報告があった。
- 学外委員から，へるん入試について，学生から入学前教育のさらなる充実を求める意見があったとのことであるが，具体的にはどのような内容かとの質問があり，松崎理事から，へるん入試合格者に入学前教育として大学から課す課題がもっと多くても良いのではないかとの意見があったため，検討を始めているとの回答があった。
- 学外委員から，へるん入試のPRにあたっては分かりやすいコンセプトが必要と考えるが，どのように受験生にPRしているのかとの質問があり，松崎理事から，へるん入試の受験生には「学びのタネ」を持って入学してくることを求めていること，入学時に学びたいと希望していたことが卒業時に達成できたか等のアンケートも行っているため，その結果も確認しながらPRを強化していきたいと考えているとの回答があった。

- 学外委員から、生成A Iに係る教職員向けのFD、SDの拡充の状況について質問があり、松崎理事から、近年、A I指導を行うベンチャー企業を設立するなど、積極的な活動を展開する学生も出てきているが、それに伴走する研究者が不足していると感じており、教職員のスキル向上のため、生成A Iの有効活用の方法や留意点等を示すガイドラインの作成などを進めているとの回答があった。